

第9次氷見市総合計画基本構想(案)

第8次基本理念(現行)

本市のまちづくりを展望するとき、これからの10年間で発展の土台となる非常に重要な時期であると言えます。

そのため、市民・企業・行政等が協働して直面する様々な課題を克服し、未来につなげていくことが重要です。

わたくしたちを取り巻く日本社会全体が、厳しい変革期に入っていますが、「ひみ寒ぶり」に代表される食、海から里山まで広がる豊かな自然、定置網漁業等の先人から受け継がれてきた歴史・文化など、本市の個性を大きく花開かせながら、内外との積極的な交流・連携を展開し、市民がふるさとに対して自信と誇りを持ち、心のゆとりと温かみを感じて真に質の高い生活が実現できるまちを目指します。

また、地域社会の中に色濃く残っている人と人との絆を大切にし、地域力の向上に努め、地域での新たな支えあいの仕組みを構築するとともに、すべての市民が心身ともに健康で幸せに暮らすことができる環境を整備し、安全・安心を実感できるまちを実現します。

| 基本理念 | 基本目標 | 政策 |
|------------------------------------|---------------|---|
| 未来につながる交流都市ひみ 人 自然 食を 目指す都市像 | 暮らしづくり | 1 安全で安心につつまれた生活の確保 2 健やかで心安らかな暮らしの充実 3 利便性の高い生活基盤の整備 4 自然と調和した生活空間の創造 |
| | 人づくり | 1 親子の笑顔がきらめく環境の整備 2 「生きる力」をはぐくむ教育の充実 3 学びによる豊かな人生の創造 4 地域を支える市民活動の活性化 |
| | 元気づくり | 1 氷見の食・ブランドの確立 2 地域特性を生かした産業の振興 3 競争力の高い魅力ある観光都市の形成 4 将来に夢が持てる雇用の創出 5 多様で活発な交流の促進 |
| | 持続可能な自治体経営の確立 | 1 誰もが主役のまちづくりの推進 2 スリムで分かりやすい行政の実現 3 周辺団体や国・県等との連携強化 |

第9次基本理念(案)

本市のまちづくりを展望するとき、若年層の流出をはじめとした深刻な人口減少と少子化の進行、後継者不足による地場産業の衰退など解決すべき課題は多く、これからの10年間で人口減少を食い止める非常に重要な時期であると言えます。

そのため、市民・企業・行政等が協働し、SDGs(持続可能な開発目標)の考え方を基本に、産業振興やエネルギー施策などを進めるとともに、ICTの利活用などを通じて直面する様々な課題を克服し、若者や女性などがいきいきと活躍できるまちづくりが求められています。

地域社会の中に色濃く残っている人と人との絆を大切にし、地域での支えあいの仕組みを構築するなどして地域力の向上に努め、すべての市民が心身ともに健康に暮らすことができる環境を整備し、安全・安心で住みよいまちを目指します。

また、「ひみ寒ぶり」に代表される食、海から里山まで広がる豊かな自然、定置網漁業等の先人から受け継がれてきた歴史・文化など、氷見ならではの良さを大きく花開かせながら、内外との積極的な交流・連携を展開し、市民がふるさとに対して自信と誇りを持ち、心のゆとりと温かみを感じて、誰もが幸せに暮らせるまちを実現します。

| 基本理念 | 基本目標 | 政策 |
|---------------------------------------|------------------|---|
| 未来をつくる交流都市ひみ 人 自然 食で活力ある 目指す都市像 | 住みたい街 | ・福祉・健康 ・防災・消防 ・地域振興 ・都市計画 ・自然環境 |
| | 働きたい街 | ・農林水産業 ・商工業 ・観光 ・エネルギー |
| | 育てたい街 | ・子育て ・教育・生涯学習 ・芸術・文化・スポーツ |
| | 持続可能な自治体経営の確立(仮) | ・行政経営 ・広報広聴 |

未来技術の推進
SDGsの推進
多様な人材の活躍推進